11. ヴィッセル神戸　【兵庫・和田岬エリア】

一致団結 みんなでつくる サステナブルな社会

「一致団結」

試合へ挑む選手と同じエリアを通って神聖な空気を感じたり、記者会見室で実際に多くの人に囲まれてマイクを持ってみたり、普段はできない体験ができます。阪神・淡路大震災があった1995年1月17日に発足したサッカークラブとして、兵庫・神戸とともに立ち上がってきた歴史を体感いただけるご説明・展示などもございます。
SDGs目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に掲げるように、さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを学びます。

ヴィッセル神戸

これまでも、これからも、「環境」、「社会」、「地域」をよりよくするために様々なことに取り組んでまいります。
クラブだけではなく、ファン・サポーター、ホームタウン、地域住民、スポンサーと共に「一致団結」して活動することで、すべての人が幸せになる社会を目指します。

プログラムスケジュール例（Aプラン）

10:00～　ガイダンス
　・オリジナルPASS(持ち帰り可)配布
10:05～　スタジアムツアー
　・スタジアム、ロッカールーム、記者会見場等
　　バックヤード見学
　・照明のLED化等SDGsの取り組みを紹介
10:40～　震災学習
　・震災の歴史とクラブの向きあい
10:50　質疑応答
11:00　終了(Bプランはキャリア学習30分追加)

実施場所：ノエビアスタジアム神戸
　　神戸市兵庫区御崎町1丁目2-2
プランA：スタンダードプラン
プランB：スタンド＋キャリア学習プラン
実施時間：A　10:00～11:00（所要60分）
　　B　10:00～11:30（所要90分）
※ Jリーグ開催日等を除く平日のみ、午後も可能
実施可能人員：30名～約140名（応相談）
実施費用：A お一人様 1,100円＋事務手数料
　　B お一人様 1,650円＋事務手数料
貸切バス駐車場：1台20,000円、乗降のみ無料
最寄駅：地下鉄御崎公園駅　徒歩約5分

①ノエビアスタジアム神戸スタジアムツアー

ノエビアスタジアム神戸は、Jリーグの試合はもちろん、サッカーやラグビーなど、世界各国の代表チームが集った大きな国際大会も行われました。また、日本で初めてハイブリッド芝を導入したスタジアムで、芝生を良い状態に保つための工夫を行っています。記者会見室へ入室では、試合時はメディア関係者のみ入れる部屋で選手や記者気分を体験できます。

②プロスポーツ興業の裏側を体験

試合日にVIP専用通路である、LEGEND WALKを特別にご通行いただけます。LEGEND WALKにはヴィッセル神戸に所属した世界的に有名な選手のサイン入りユニフォームが飾られています。有名選手のサイン入り歴代ユニフォームなどが装飾されている選手のロッカールームで、街と共に歩んできた25年以上の歴史を学習します。

③スタジアムを通した震災学習

阪神・淡路大震災から神戸の街とともに強く立ち上がってきた軌跡を、クラブ史になぞらえてご説明します。あの時の痛みを風化させることなく「忘れてはいけない記憶」として胸に刻み、これからの災害に備えて「いまを生きる私たちにできること」を考える時間をもちます。

※別途、事務手数料が必要となります【神戸市に宿泊の場合⇒１人あたり700円（税込）、日帰り・神戸市外に宿泊の場合⇒１人あたり1,000円（税込）】

11. ヴィッセル神戸　【兵庫・和田岬エリア】

学習のポイント

① プロスポーツ興業の裏側を体験
② 防災意識と自分たちに出来るコトを考える

学習の流れ（モデル）

	事前学習	現地学習	事後学習
SDGs探究の観点	●プロスポーツのSDGsや地域との取り組みについて学ぶ。 ●地域の避難所などの現状を調べる。 ●避難所の役割や機能について調べる。	●プロスポーツ興業の裏側をまじかに体験して学ぶ。 ●スポーツを支える仕事を学ぶ。 ●防災意識と自分たちに出来るコトを考える。	●身近にあるSDGsを実践する。 ●災害時の備え、地域での自分たちの役割を議論する。 ●避難所を活性化するために、どのような取組が必要かを考える。
キャリア教育の観点	●プロスポーツ興業について調べる。 ●プロスポーツチームが地域や社会に果たす役割について考える。	●“プロスポーツ”興業を通じた地域や社会に対する関わり方を学ぶ。 ●プロスポーツ興業について理解を深め、働く価値を考える。 ●防災と地域とのかかわり方を考えて社会への貢献を見出す。	●地域とどの様な関わりができるかを発表。 ●地域の防災についての取組を調べる。 ●地域においてどのような企業との連携ができるかを考える。